



まらり★



2014
9
No.817

平成26年度 役員海外視察研修

スペイン農業視察研修

〈参加者〉理事 真鍋 勝幸、高橋 肇、石川 哲也

監事 山田 良治
天野 重雄、菅野 博正

6月28日～7月6日(9日間)まで役員6名により海外視察研修をしてきましたのでご報告致します。

生産額はEU第4位

スペイン国の概要

1. 面積 50.6万km²(日本の約1.3倍)
2. 人口 約4,727万人
3. 首都 マドリード(市人口約323万人)
4. 言語 スペイン語(バスク語、カタルーニャ語、バレンシア語、ガリシア語等が自治州ごとの公用語として認められています)
5. 政治 スペインの当面の課題とされているのは、財政赤字削減と競争力強化を通じた経済状況の改善、深刻な失業(特に若年層の失業)問題が最優先の課題とのことです。
6. 農業 スペインは、EU主要農業国のひとつであり、農業

生産額はEU第4位

(フランス、ドイツ、イタリア、スペイン)、農用地面積はフランスに次ぐEU第2位の2,786万ha(日本の約6倍)であり国土面積の55%が農用地です。主要な農作物は、オリーブであり、その生産量は世界第一位で世界のオリーブオイルの生産量の4割を占めています。その他の農畜産物では大麦・小麦、オレンジヤ豚肉があげられます。農家一経営体当たりの平均経営面積は24haと我々の地域とほぼ同様の規模です。

○視察先

スペイン全国農協連合会(CCA

E)1989設立(マドリード)

スペイン全国農協連合会(CCC

AE)は、スペイン各地(17の各州)の農協連合会及び全国各地域

の農協3、397組織の全国の上
部組織。17の各自治州から当該組
織に理事が選出され、その中から
理事長、副理事長、書記長、副書
記長等の役員が互選されています。
連合会では、農業政策を決定す
る政府やEUの関連機関へのコン
サルタント及び意見反映を主な業
務とし、国内の経済社会問題に関
し農業者の利益を守るための活動
を行っています。

スペインの農業協同組合は、日
本と異なり各地域に3千を超える
多数の協同組合が存在しており、
その内訳は85%が農業者で構成す
る協同組合で農畜産物販売・生産
資材供給を主な事業として展開し
ている、いわゆる専門農協であり、

12%が協同組合に土地を提供し協
同組合自らが農業生産を行う協同
組合、残り3%は協同組合がグル
ープ化された協同組合の協同組合
となっている。協同組合の協同組
合は、日本における経済連的な協
同組合でありませんが、単位農協の
構成が村単位(場合によっては地
域単位)と狭いセクター毎に設立
されており取扱品目を同一とする
協同組合集合体であったり、単位

農協同様狭いセクターで構成され
ていることから約400もの協同
組合の協同組合が存在しています。
スペイン国内における農業生産
額の60%は農業協同組合の取扱と
なっており、そのシェアは200
6年以降順調に伸長しているとの
ことでした。

協同組合の平均売上高は約72
0万ユーロ(約10億円)となつて
おり、取扱高の内24%は輸出で占
められているとのこと(輸取出
扱高も伸びている状況にある)、ス
ペインにおける農業協同組合は食
品分野での経済活動の重要な部分
として位置付けられているとのこ
とでありました。

スペインの農業協同組合が直面
している課題として、弱小な協同
組合が数多く存在しており、当然
の結果となりますが市場経済下に
あつては競争力が弱いことが課題。
スペインの食品業界市場は、大手
5社が60%のシェアを有しており
農畜産物取引価格は、この大手5
社が支配している現状にあるとの
ことでした。さらに近年は協同組
合の競業者である中間業者の活動
が活発になってきており、協同組

合組織の競争力強化が喫緊の課題
 のことであるようにです。



Agustin Herrero Gonzalez 氏
 連合会 管理委員会 副会長



スペインの農業協同組合は、誕生から日本と同様に概ね60年を経過していますが、設立当初は独裁体制の中、各村々で経済的弱者が集まり設立された経過があり、現在に至っても自分たちが創り上げてきた協同組合という意識が高いこと、単位農協での取扱品目が異なることもあり、単位農協の合併は非常に難しいとのことでありました。

今後の対応方針としては、協同組合の協同組合の体力強化を図るため規模拡大（合併等により）に取り組み競争力の強化を図っていくとのことでありました。（5億ユーロ約700億円以上の取扱高が確保されると協同組合に対する国からの支援が拡充される政策が施されているとのことです。）

スペイン全国農協連合会は、企業的な感覚（収益性、専門化、競争力等を重視）を持って協同組合運営を考えていかなければならぬ環境下にあると認識しているとのこと、連合会自らがミッションを定め課題解決に向け取り組んでいるとのことでありました。



我々の使命
 「協同組合の収益性、競争力、専門化、価値の提供、それぞれを強化し、スペインの農業食品部門の持続可能性に貢献する」

イベリコ豚農場（アンダルシア州 santa oalla delcaka）

数年前から日本国内でも高級食材としてイベリコ豚が紹介されていますが、スペインにおける実際のイベリコ豚生産農場を視察しました。

イベリコ豚（放牧飼育、ドングリの実を餌として与えることが一般の飼育方法とは異なる）は、スペイン南西部に特化してその生産が行われています。

どんぐり（樅の木の実）を食べるイベリコ豚は、ベジヨタ（Bellota）スペイン語でどんぐりの意味）と呼ばれるものだけが最高級のイベリコ豚とされています。

スペイン家畜豚の4%前後しかない希少な存在となっていることです。

イベリコ豚の血統はトルスカール・ランビーニョ・エントレベラウドの3系統がありイベリコ・プーロ協会で系統に関する規定やイベリコ豚であることの認証、血統の掛け合わせ等を行っているとのことでした。

今回視察した農場の経営概要

（コンフィエロ氏 女性経営主）
 1926年農場設立

家族経営、常雇人3名、その他繁忙期に季節雇用者数名で管理している。

放牧用の用地は500 haと広大な土地を所有、豚にドングリを与



500haの広大な放牧地内で飼育されているイベリコ豚と、どんぐりの樹

える時期以外は牛と一緒に放牧することです。

イベリコ豚母豚は40頭その他牛

200頭も放牧飼育していました。

豚は、年間230頭程を出荷。

哺乳は1カ月、哺育は生後4〜5

カ月、5カ月以降は放牧。一出産

アベレージは6〜8頭の出産。肥

育期間中の餌は主に小麦（濃厚飼

料含む）、ドングリは秋に与えるこ

のことでした。（ドングリの木は樹

齢100年、古いモノで樹齢40

0年のものもあるとのことでした。）

農場は、現経営者の祖父が築い

たものであり、現経営主がその後

を継ぎ農場を経営しているとのこ

とでありました。

現状の枝肉取引価格は、380

円/kg程と、通常の価格で取引さ

れており高級食材という我々のイ

メージとは違った食材であると感じ

ましたし、生産規模が希少なこ

とを知り日本で流通しているもの

が本来の飼育方法で生産されたイ

ベリコ豚であるのか疑問を感じま

した。また、農畜産物のブランド

確立のためには伝統的な生産手法

を長年に亘り堅持し歴史を積み重

ねることがブランド確立のための

一つの要因であることが実感でき

ました。

小麦等の圃場視察 S.C.A LOS

LLANOS (ロスジャノス) 協同組

合 (アンダルシア州 Cuevas del

becerro・ベッセロ村)

視察先の小麦圃場は、マラガと

いう都市から約80km程離れた丘陵

地帯にある純農村地域を視察しま

した。視察先では、村長、議長、

組合の担当者等10名程に出迎えら

れ、協同組合の給油所、オリーブ

オイル精製工場、小麦保管施設等

がある場所で小麦の収穫状況や、

オリーブオイル精製工場の説明を

受けました。

当該地区での農作物は、小麦（硬

質、軟質）、大麦（飼料用、ビール

用）、オリーブ、アスパラが主な農

作物。他に蜂蜜や栗の栽培にも取

り組んでいるとのことでありまし

た。

写真の圃場は、組合施設前の小

麦圃場。これから収穫を行う圃場

でありますが、例年であれば小麦

収穫は6月中に終了しているとの

ことです。本年は近年になく作柄

が不良な年であるとのことでした。

自然乾燥で子実水分が10%位の状

態で収穫し、平倉庫にそのまま保

管、調製選別は行わずそのまま出

荷・販売することでした。ha

当たり収穫量は北海道と同じ5.4 t

程度、販売価格は15セント〜30セ

ント/kg（相場により変動）（21

0円/kg〜490円/kg…1ユーロ1

40円換算）、直接支払補助金（現

在は面積払い、過去は数量払いの

方法で交付されていた）が200

ユーロ/ha〜300ユーロ/ha（2

8、000円〜42、000円/

ha）が農家所得となっているの

ことでした。

この組合の小麦生産量は年間

で1、500 t程、戸々の作付規模

は5 ha程と小規模でありました。

日本の小麦所得補償水準を説明し

たところ、高額であることに驚い

ていました。

この地域の農家では小麦は儲か

らない作物とのことであり、現在、

小麦の数倍儲けることができるオ

リーブの増反に取り組んでいると

のことでした。また、オリーブ生

産は収穫などの場面で地域雇用を

生み出すことから、地域産業にと

ことでした。

一方、オリーブは製油、瓶詰めまで手がけており、生産者は300戸程、作付規模は1,000haと前述したとおり増反に取り組んでおり、この協同組合の主要品目であることが窺えました。

オリーブは植樹後3〜4年で収



小麦の輪作体系は、
麦→ひまわり又は豆又はアニス→麦 の交互作



オリーブオイルのびん詰め

穫可能となり以後100年間は収穫ができるとのことでありました。

この組合では、年間350t(350,000kg)のエキストラバージンオイルを生産しており、一番搾りを探った残りかすは、大手工場に搬入され熱処理を施し再度オイルを搾り取り同様にバージンオイルとして販売されているものもあるとのことでした。

当該視察先については、小麦生産規模も我々の地域に比べ小規模で、収穫体系等も特筆する事項はありませんでしたが、日本のように乾燥設備が無ければ製品にできない高コストな小麦生産は改めて主要な小麦生産地域では常識ではないことを再認識しました。また、スペインの農業協同組合の特徴である、狭いエリアではありますが地域の農業者で設立した農業協同組合を拠り所として農業の維持発展のため地域が一体となって取り組んでいる姿を垣間見ることができました。

その他、バルセロナ市民の台所である、サン・ジョセップ市場において、食料品の価格や商品構成などを視察しました。スペインに

おいてもインターネットショップ市場が拡大傾向にあります。食料品についてはほとんど取り扱われていないとのこと。食料品は実際に店頭で規格、品質を確認して買うことが常識となっているとのことであり、そうした消費行動が一般的であることも要因と思われる。スペインでも日本のような、規格分けやパッケージされた生鮮食品はごく僅かでありました。

(総括)

スペインの社会的経済を理解する上で大切な点としては、スペインという国の多様性と地方分権です。スペインというと闘牛をイメージしますがバルセロナでは動物愛護の観点から闘牛が廃止されていたり、スペイン語以外の地元言語が公用語となっているなど、17の州に大幅な自治権が認められています。協同組合についても特定の州内で活動する協同組合については州の法律が適用されることとなつています。スペインには「資本よりも人間および社会的目的が優先」という考え方を基本とした

「社会的経済法」という法律があり、スペインにおける協同組合は社会的経済の担い手の団体として法の根拠の基に認定されています。スペインでは農業協同組合のほか様々な協同組合(モンドラゴン協同組合は世界的にも有名)の存在がありますが、当該法律の後ろ盾があることもその理由として考えられます。

今回のスペイン視察では、農業協同組合の社会経済的位置付けや課題は抱えているものの農業者の理解のもと多くの協同組合が存在しその活動を維持していることがスペインにおける特徴であると感じ取ることができました。

おりしも日本では農業・農村の発展のためには現状の農協組織体制がそれを妨げる要因となつていることから「農協改革」を断行するとしていますが、スペインのように、経済がグローバル化し市場原理主義が世界を席巻する時代であっても「資本よりも人間および社会的目的が優先」という協同組合理念的な思想を重視するというのが日本にも必要であると感じました。

平成26年産 小麦の収穫終了



本年産小麦は、極端な気象条件下での生育となりましたが、秋まき小麦、春まき小麦ともに、ますますの収穫量となりました。組合員皆様の日頃の営農努力に深く感謝申し上げます。

秋まき小麦は、播種後の生育は順調に経過しましたが、融雪の遅れによって起生期は平年から10日程度の遅れとなりました。起生期の窒素追肥後は、まとまった降雨と平年並みの気温に恵まれたことから、止葉期は平年並みまで回復しましたが、全体的に穂数はやや

少なめで経過しました。出穂期以降の気象は昨年同様、少雨、高温で経過しましたが、止葉期から出穂前にかけての降水量が昨年よりも15ミリ多く(女満別アメダス)、止葉期後の窒素追肥が効きやすい条件だったことや、普及センターの助言による葉枯れ症状、赤さび病の防除の効果もあり、粒張りが充実したことで平年並み以上の収穫量につながりました。しかしながら、収量の地区間差の解消対策や、遅れ穂による青未熟粒対策は関係機関と連携しながら継続して講じていく必要があります。収穫作業は7月29日の湖南地区から開始され、7月30日から町内各地で本格的にコンバインが稼働し、8月4日に全地区の秋まき小麦が収穫完了となり、例年になく短期間での収穫となりました。

春まき小麦は、融雪の遅れによって播種作業は平年から2週間程度の遅れとなりました。播種から出芽までの期間は短かったものの、出芽ムラが生じたほ場も比較的多く、収穫時期まで影響したほ場も見られました。昨年同様に早熟傾向となりましたが、普及センターと共に近年の気象条件や生育経過を解析し、基準播種量と基肥施用量を見直したこともあり、出穂期の穂数を平年並み以上に確保できたほ場が多く、乾麦粗原収量は昨年を上回る結果となりました。収穫作業は低台地区を中心に8月9日から開始され、8月4日からの連続降雨、8月11日の降雨による品質低下を心配しながらの受入となりましたが、8月15日には町内全体の春まき小麦の収穫、受入を完了致しました。各地区集団役員をはじめ、皆様のご協力を頂いたことで最小限の被害に留まったことは極めて幸いでした。

収量は「ゆめちから(種子)」で254 t、平均反収10.0俵、「きたほなみ」で12,020 t、10.7俵、「春よ恋」で4,190 t、8.5俵となりました。

冒頭のとおり、極端な気象条件下での栽培管理、収穫作業となりましたが、組合員皆様のご努力により子実充実度は良好であり、今後の調製作業での歩留まり結果に期待を込めたいところです。

今後、休む間もなく各作物の収穫作業が本番を迎えます。農作業事故には十分注意し、出来秋には組合員皆様が笑顔で迎えられますよう御祈念し平成26年産小麦の報告とさせていただきます。



新規就農者の 研修会開催

7月24日(木)、新規就農者4名が参加し研修会が開催されました。

研修先は、美幌町のクレードル食品(株)、網走農業改良普及センター美幌支所、美幌地区広域連稲美センター、ホクレン北見地区穀物調整工場の4ヶ所を見学等し、女満別ではJAの野菜選果場・乾燥工場の2ヶ所を見学しました。

研修会終了後には、交流会も行われました。



北見管内総合家畜共進会

7月26日(土)、訓子府の北見管内畜産総合施設において、第64回北見管内総合家畜共進会(和牛の部)が開催され、当JAから7頭が出品されました。

管内和牛No.1の称号にあたる最高位は獲得出来ませんでしたが、1部の小野真司さん(豊里)所有の「ふくざくら4号」が1等1席に入賞し、各部においても上位に入賞しました。

上位入選牛につきましては9月7日(日)音更町で開催される第16回北海道総合畜産共進会に出品する予定です。各部の成績は以下の通りです。

<出品牛成績>

- 1部 1等1席 ふくざくら4号 小野 真司さん(豊里)☆
- 1等3席 しげなな25号 羽生 雅芳さん(豊里)☆
- 2等1席 ひさまゆ号 朝妻 繁治さん(湖南)
- 2部 2等2席 ひらひさ24号 羽生 雅芳さん(豊里)
- 3部 3等1席 てるま号 朝妻 繁治さん(湖南)
- 4部 1等2席 たかきたしげ号 中村 敏治さん(中央)☆
- 1等3席 みやふく2号 羽生 雅芳さん(豊里)

☆印…北海道肉用牛共進会へ出場予定



1部 1等1席 ふくざくら4号



1部 1等3席 しげなな25号



1部 2等1席 ひさまゆ号



2部 2等2席 ひらひさ24号



3部 3等1席 てるま号



4部 1等2席 たかきたしげ号



4部 1等3席 みやふく2号

第3回 親子の農業体験学習開催

8月23日(土)、34名の親子が参加し、第3回親子の農業体験学習が開催されました。
 J A青年部の指導を受けながら、馬鈴薯・人参・玉葱・南瓜等の収穫作業を一生懸命行っていました。
 次回(11月下旬頃予定)は、今回収穫した野菜を使い調理実習を行う予定です。



重 要

農地中間管理機構による農地の賃借が始まります

今年度から農地を農地中間管理機構（公益財団法人北海道農業公社）に集約し、農地の貸付先を決めることにより経営面積を大きくし、作業効率を向上させることを目的とした農地中間管理事業が始まりました。

今後、農業者が規模縮小や離農する場合、農地中間管理機構を介して農地の賃貸を行うことができます。この農地中間管理機構による農地貸付けについては、事前に借受希望者として登録する必要があり、この登録者の中から貸付希望の出ている農地に対して最も効率よく集約されると思われる貸付先を選定するものです。（上記貸出しを行った場合交付金の対象となる場合があります。）

この申出をしていない場合、希望している農地に対して借受けを希望してもその農地を借受けできない場合があります。（なお、申出していて農地を借受けしなくても問題ありません。）

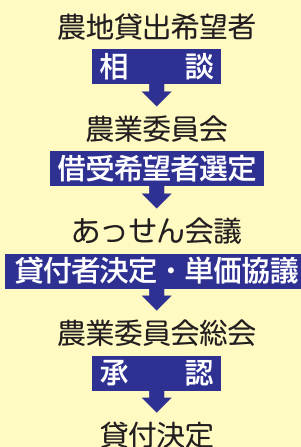
希望のある方は、9月1日から9月30日まで（北海道農業公社による公募期間）に応募ください。お願いします。（次回は、来年5月を予定しています。）

- 事前に農地の賃貸等を希望する場合のご相談につきましては、今まで同様、農業委員会にお問い合わせください。
- 上記の借受申出応募がある方は、大空町農業委員会、大空町役場産業課、JAめまんべつ営農課に申出書を提出ください。（※用紙は備え付けてあります。印鑑必要です。）**
- 農地中間管理機構に貸付を委任するのは農地所有者が希望する場合であり、希望しない場合は従前の農業委員会によるあっせんとなります。
- 農地中間管理機構を通じた借受申出の場合、本人氏名などが北海道農業公社ホームページに公開されますのでご了承ください。
- 詳しくは公益財団法人北海道農業公社（農地中間管理機構）ホームページをご覧ください。
URL <http://www.adhokkaido.or.jp/>

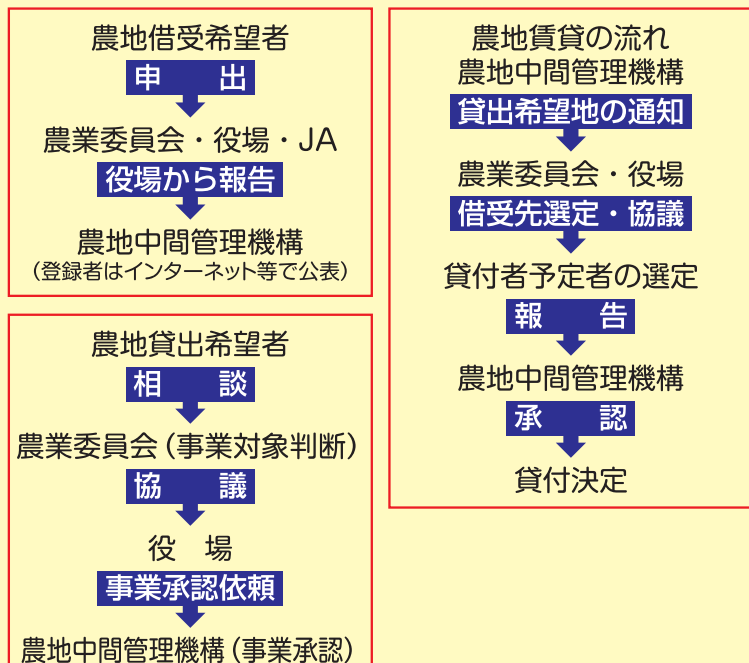
【問合せ先】

役場産業課74-2111内302、農業委員会74-2111内331、JAめまんべつ営農課74-2136まで

今までの農地賃借の流れ

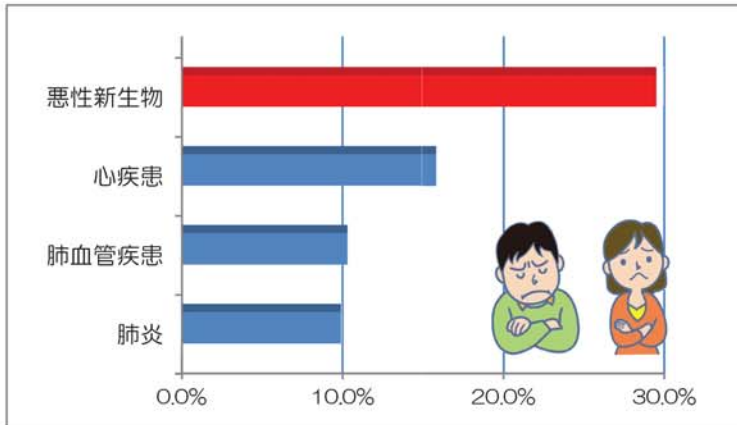


農地中間管理事業による農地賃借の流れ



「がん」のことご存じですか？

1. 日本人の死因の上位4疾患は？



参考)「人口動態統計 2010年」厚生労働省

■一生涯でがんにかかる確率は？

男性

58%

(男性全体で2人に約1人が罹患)

女性

43%

(女性全体で2人に約1人が罹患)

参考) 国立がん研究センター「最新がん統計」

約3割が「がん」を原因として亡くなっています！

2. 「がん」にかかる治療費は？

治療費は高額で、入院期間は長くなる傾向があります！



がんの種類	平均入院日数	治療費 (3割負担)
胃がん	16.9日	約30万円
結腸がん	13.9日	約26万円
直腸がん	18.8日	約33万円
気管支および肺がん	16.4日	約26万円
乳がん	16.7日	約24万円

参考) 全日本病院協会HP (平成25年1月-3月) より抜粋 治療費は万円未満四捨五入

がん治療は手術をはじめ、薬物治療、放射線療法などを併用して行われる場合が多く、他の病気より治療費が高額になり、入院期間も長くなる傾向があります！

3. 「がん」にかかった人の生存率は？

がん患者の59.8%が5年以上生存しています！



■がん患者の生存率 (5年生存率)

- (1) 全がん：59.8%
- (2) 前立腺がん：81.5%
- (3) 胃がん：63.9%
- (4) 乳がん：88.1%

参考) (財) がん研究振興財団「がんの統計 2012年度版」(全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における5年生存率 2000~2004年診断例)



JAのがん共済は、がん罹患後も 生き続けるための保障です。

1. おすすめポイントは？

- ① 初期にみられる上皮内がんのほか、脳腫瘍まで
幅広いがんを一生保障します！ ※脳腫瘍は良性も含まれます！
- ② がん診断共済金とがん治療共済金で、
がん診断時から再発・長期治療までしっかりカバー！
- ③ がん入院保障は1日目から日数無制限なので安心！
がん手術・放射線治療も手厚く保障します！
- ④ がんで**先進医療**を受けたときの技術料を、
通算1,000万円まで保障します！ (先進医療保障ありを選んだ場合)

2. 仕組内容は？

<がん入院日額 5,000 円、先進医療保障ありの場合の保障内容>

	がん診断共済金※1	がん入院共済金	がん手術共済金※2	がん放射線治療共済金※2	がん治療共済金※3	がん先進医療共済金※4
基本型	入院日額×100倍 50万円	1日につき 5,000円	入院中手術入院日額×20倍 1回あたり 10万円 外来手術 入院日額×5倍 1回あたり 2万5千円	入院日額×10倍 1回あたり 5万円	入院日額×50倍 25万円	1回あたり 先進医療にかかる技術料に 応じて定める額 通算限度 1,000万円
充実型	入院日額×200倍 100万円		入院中手術入院日額×40倍 1回あたり 20万円 外来手術 入院日額×10倍 1回あたり 5万円	入院日額×20倍 1回あたり 10万円	入院日額×100倍 50万円	

がん共済の責任(保障)の開始は、ご契約日からその日を含めて90日を経過した日の翌日からとなります。これより前に被共済者が悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合には、ご契約は無効とし、共済金はお支払いいたしません。なお、共済掛金の払込免除は、ご契約日から保障します。

- ※1. がん診断共済金は共済期間を通じて一回のみ支払われます。
- ※2. がん治療を目的とし、医科診療報酬点数表により手術料・放射線治療料が算定されるものを保障します(一部の手術を除きます)。また、がん放射線治療共済金は、60日に1回を限度とします。
- ※3. がん診断共済金または前回のがん治療共済金の支払事由に該当した日からその日を含めて1年を経過した日以後にがん入院共済金、がん手術共済金、がん放射線治療共済金が支払われることとなる入院、手術、放射線治療のいずれかを受けられた場合に、がん治療共済金をお受け取りになります。(1年に1回を限度)
- ※4. 先進医療とは、療養を受けられた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます(一定の施設基準があります)。がん先進医療共済金の額は、先進医療にかかる技術料が1万円以上の場合は技術料の額、1万円未満の場合は一律1万円となります。

【掛金例】 がん入院共済金日額 5,000 円、基本型、終身払い、先進医療保障あり、口座振替払い 平成 26 年 4 月現在 (単位: 円)

加入年齢/性別	男性		女性	
	月払い	年払い	月払い	年払い
30歳	1,582円	18,216円	1,227円	14,136円
40歳	2,037円	23,416円	1,487円	17,086円
50歳	2,707円	31,111円	1,782円	20,506円

お問い合わせは

共済課までお気軽にどうぞ

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

[14019990038]



理事会レポート

第7回 8/29開催

◇議案

- ①ホクレントラック更新に伴う経済預け金の増口について
原案通り承認されました。
- ②特定組合員への資金貸付について
原案通り承認されました。
- ③組合員の持分譲渡について
正組合員1名の方の持分譲渡が承認されました。

組合員状況 8月末日現在

組合員数		前月対比
正組合員	453名	(±0)
(内 8法人含む)		
戸数	304戸	(±0)
准組合員		
団体	165団体	(±0)
個人	253名	(-1)

＝協議報告事項＝

1. 美幌広域連通常総会について
2. 第4回オホーツク農協組合長会議について
3. 第2回北海道もち米団地農協連絡協議会について
4. 地区懇談会の顛末について
5. JA教育ローンキャンペーンの実施について
キャンペーン期間 平成26年9月1日～平成27年4月30日
キャンペーン金利 2.15% ※国の教育ローン金利から-0.2%引き下げた金利となります。
6. 平成26年度JA共済コンプライアンス点検結果について
7. 出資団体からの平成25年度配当金内訳について
8. 平成25年産食用馬鈴薯・玉葱の本精算について
9. 平成25年産秋掘長芋の本精算について
10. 平成26年産澁原馬鈴薯概算単価の設定について
26年産澁原馬鈴薯概算金単価が決まりました。
①専用種(コナフブキ) ライマン1%当たり32円(前年33円)
②非専用種 ライマン1%当たり30円(前年31円)
11. 平成26年産麦類の受入状況について

品 種	平均粗原反収
きたほなみ(種子・一般合計)	10.7俵
ゆめちから(種子のみ)	10.0俵
春よ恋(種子・一般合計)	8.5俵

注) 反収は、乾燥推定重量での見込みです。

12. 平成26年度原料てん菜受渡し並びに測定に係る立会人の選任について
曾根正美・湯浅信幸・岡内浩之・高橋 肇・石川哲也が選任されました。
13. 店舗運営改善に伴う平成26年度7月末実績報告について
14. 大空町ジャガイモシストセンチュウの発生地区の追加について
本年度新たに、東藻琴の清浦地区が発生地域に指定されました。
15. 平成26年度担い手花嫁対策事業報告について
8月22日から24日の3日間、当町にて婚活イベント「Enjoy・農コン・inめまんべつ」と題して、関東方面から参加した女性5名と、青年部6名が参加し交流会を開催致しました。
16. 女満別農産物ブランドマークの愛称について
17. 組合員の異動について
准組合員1名の脱退が報告されました。
18. 8月23日から24日かけての降雨による被害について
被害件数7戸、被害面積2.96haの発生報告がありました。

「JAグループ北海道改革プラン(たたき台)」に対する組合員意見の取りまとめ(JA提出用)の回収を9月9日から11日の間に地区推進員が回収に伺いますのでよろしくお願い致します。組合員各位にはお忙しい中、ご回答頂き誠にありがとうございました。

8月22日開催 北見黒毛和牛市場成績

(価格 円)

		市場全体		女満別	
		本年実績	前年同期	本年実績	前年同期
去勢牛	平均価格	575,684	548,031	591,979	561,684
	出場頭数	217	225	31	32
	成立頭数	197	214	31	32
雌牛	平均価格	516,879	456,014	498,806	467,872
	出場頭数	144	197	21	27
	成立頭数	137	187	21	27

※価格は1頭平均・税込価格

キラキラ青年部 ～青年部紹介～



ふじもと たかし
藤本貴司

34歳・B型

- **就農年数**
13年目
- **趣味・特技**
趣味・・・旅行
特技・・・サッカー
- **好きな女性のタイプ**
天真爛漫な人
- **最近ハマっていること**
ネットサーフィン
- **農家をやってよかったこと・感動したことなど**
自分の決断が作物の出来・不出来に影響しますが、迷った末の判断が良い結果に繋がったと思える時。
- **今後の目標**
良い判断をして少しでも作物が応えてくれるように心がける。

ハツラツJAマン ～職員紹介～



くどう しんいち
工藤紳一

41歳・B型
北見市出身

- **勤務年数**
13年目
- **現所属部署**
金融部 金融課 貯金係
兼 金融部 共済課 共済係
- **担当業務**
貯金・共済 渉外係
- **趣味・特技**
趣味・・・麻雀・マンガ
特技・・・スノーボード
- **最近ハマっていること**
BSの酒場放浪記
- **理想のタイプ（詳しく）**
価値観の合う人
- **今後の抱負**
組合員さんあつての「JA」
組合員さんのお役に立てるよう、これからも初心を忘れず頑張ります。



組合員の暮らしと健康を守る
A・コープめまんべつ

創業祭

10月16日(木)~17日(金)の2日間

☆お買い得品・目玉商品が盛りだくさん!

☆テント市 各メーカー多数出店!

サンフード

「おいしいおやき、たこやき」

大谷蒲鉾店

「揚げたて!! 実演販売」

リビング新潟

「包丁研ぎ、雑貨販売など」

(株)関西軽金属

「鍋、フライパンなど」

おおくら用品店

「衣料品がいろいろ」

井上マシン

「マシン修理など」

大一石材

「墓石のことなら、ご用命を!!」

この他にも出店あり!! ぜひご来店ください!!

Aコープ営業時間変更のお知らせ

10月1日(水)
より

開 店:午前9時15分

閉 店:午後7時00分